LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０２０年１月号

明るい自閉症講座（１５）

作　くろねこ七桜

- ［作家 鶴島緋沙子のもぐらの目 71］やっぱりいいなあ、日本の風景
- ドイツ～オーストリア旅行記（２）
- 「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判
- うたかた話　格言・ことわざ（２）
- 今月の五行歌
- ＬＩＰへの投稿に寄せて
- イベント紹介　編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「ＬＩＰ編集局」　https://www.love-dugong.net/lip/

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913（18 時以降）

郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIP とは……Local Information Paper の頭文字をとったものです。

「もぐらの目」～七十一～

やっぱりいいなあ、日本の風景

鶴島緋沙子

大阪生まれで阪神間はど真ん中の西宮育ち。現在は大阪枚方住まいの私にとって、こんな近くに日本の原風景とも思える田園地帯があったとは。驚きであった。時は深秋、所は三重県伊賀上野。日頃は、働き盛りで「忙しい」が口癖の長男夫婦の車に次男と私が同乗しての日帰り旅である。

そもそも、このドライブのきっかけは、昨年三月、八十八歳で亡くなった夫が、生前親しくしていた、超物知りの一人、爺さんというには、少々憚られる七十代の友人の案内で、月に一度、彼の車で同行させて頂いていた、ひなびた「やぶっちゃ温泉」へ、一度は行ってみたいと思っていたからだった。家では、一日置きの入浴さえ面倒くさがっていた夫が、この時ばかりは、手ぬぐい片手にいそいそと出掛けたものだった。ひょっとして、浴室の番台に、美人のおかみさんでも座っているのかと勘ぐるのも、

「行ってらっしゃい」

と送り出す私の密かな楽しい想像でもあった。

その日は、息子の都合もあって入浴は出来なかったが、夫がいつも昼食を取っていたというレストラン「ふるさと」に入った。レストランと気やすく言うが、あっちにもこっちにもあるようなそんな安っぽいものではない。山合いの田舎道に迷い込んでふと見つけたというような日本の田舎の風景そのままの古い一軒家。日本人なら誰でもが、郷愁を覚えるだろう記憶の中の懐かしい佇まい。暖簾を分けて入ると、

「いらっしゃいませ」

と素朴なエプロン姿のおかみさんの笑顔と、その息子さんの若々しい声に迎えられる。

「さあ、さあどうぞ」

身内の者でも迎えるような親しい声に伴われ、古い木造りの頑丈な天井やいくつか並んだ机や椅子に手を触れながら、子どものように心が弾む。

「ここにいつもご主人がお座りでしたよ」

すでに夫の訃報が届いていたのか、しんみりとおかみさんが声をかけてくれる。いつもは賑やかな三人も神妙な顔。私がそっと椅子の背中を撫でると、「さ、何がいい、名にし負う伊賀牛だ」という夫の声まで聞こえてきそうだ。

まるでその声を聞いたように、

「ステーキ！」と三人の声。私も、と言おうとした途端、

「よかった、ちょうど三人前ありますよ」

と、おかみさん。ステーキを横目で見ながらひとり甘辛煮のお肉を頬張る私。

食後、近くに伊賀上野城と芭蕉の生誕地を記念して建てたという「芭蕉翁記念館」があるのを聞き、足を延ばすことにした。

「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也　芭蕉」に感激。

「芭蕉翁　あなたと囲む　伊賀のすき焼き鶴女」なんてね。お粗末でした。

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」（つげ書房新社刊）などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」「大阪府民カレッジひらかた校」等講師。著書『私の中の瀬戸内寂聴』『もぐらの目』など。「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の元代表。

ドイツ～オーストリア旅行記（2）

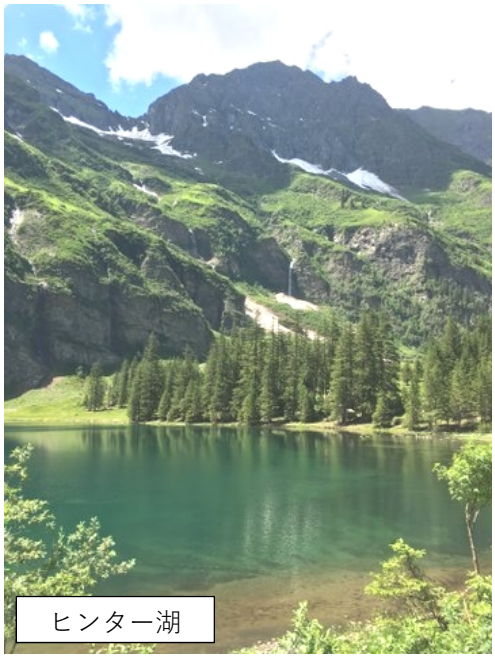
2019年7月15日　佐藤宏一

4．ライン川の雄大な流れを見ながら……
2019年6月22日
Lindenhof　リンデンホフ（ライン川沿い公園）をウォーキング
マンハイム中央駅の地下道を抜けると、緑豊かな公園が現れる。そして、ライン川沿いを散策。大きな船が行き交う。
レストランのテラスを陣取り、昼食。有名なフラムクーヘンをバイツェンピアで乾杯。ライン川をバックにアコーディオン演奏を奏でるおじさん、幸せな一日に感謝。ウォーキング距離3．2km、歩数6100歩

ヴィルトコーゲル

5．初めてのオーストリアが大好きに……
2019年6月23日
Mittersill　ミッタージル（オーストリアザルツブルク州）民宿ペンションで一泊
ドイツ・マンハイムを車（フランス製プジョー）で出発。約4時間で、オーストリア旧国境のキーファースフェルデンに到着。景色はオーストリア側の山脈が連なり一変する。旧国境を越えて、ゼル～キッツビュールを経由して2時間ほどでミッタージルに到着。アルプスの少女ハイジを思わせるようなアルプスの景色が素晴らしい。気温15℃。爽やかである。ペンションは、清潔感があり、とても住み心地の良い作りで気に入っている。
近くのホテルのレストランで夕食、地ビールのヴァイツェンビアが美味しい。ソービニオンブランの白ワインで夏に乾杯。オーストリアが大好きになった。
車で40分くらいのキッツビュールは、トニーザイラー（1958年オリンピック回転、大回転で金、その時、日本の猪谷千春氏が、初の銀メダルを獲得）の出身地である。

6．雄大なアルプス山脈に感激
2019年6月24日
Wildkogel　ヴィルトコーゲル（標高2100mのリゾートスキー場）
・高品質な羊毛ハットの名産地
・スキーリゾート　508台世界最長のソリのチェーンは、ギネス認定
・夏のDIE ARENA　標高2100mリゾートスキー場、ゴンドラで20分（15ユーロ）。アルプス景観ハンググライダー、家族ウォーキング、自転車などが盛んである。
ゴンドラで20分、降り立った途端に、アルプス山脈のパノラマが飛び込んで来る。
快晴、冷たい空気がとてもすがすがしい。若者が、ハンググライダーで次々と離陸する。
レストランで休憩、ここで飲むヴァイツェンビアは、格別に美味しい。乾杯！


ヒンター湖

7．ザルツブルグ州の名勝湖、それは美しい！
2019年6月24日
Hintersee　ヒンター・ゼー（ヒンター湖）
宿から車で30分、子ども連れが多い。湖に鴨が遊ぶ。
そびえ立つ岩山、滝が流れている。
エメラルドグリーンの透明な湖、冷たい山水が流れ込む。
帰路、牧場の牛に道を阻まれる。自然環境の中での豊かな時間である。

［続く］

～「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判～

原発賠償関西訴訟第 24 回期日の傍聴に行きました。

11 月 21 日(木)大阪地方裁判所での原発賠償関西訴訟第 24 回期日。この日は傍聴席がギリギリで埋まった。

今回の裁判(期日)も、被告(国・東京電力)の陳述は文書のみ。原告側は 2 人の弁護士がプレゼンテーションを含めて意見陳述を行った。この日の陳述のテーマは①「国の規制権限不行使違法の判断枠組み」と、②「国の不作為の違法性」であった。9 月 19 日の東京電力刑事裁判で「東電経営者 3 人は過失罪にあたらない」と判決が下されてから初めての期日なので、私はこのテーマに注目していた。「東電無罪」の刑事判断に対して民事ではどう反論し、原告の主張を補強するのか？

①で、国は原発の規制権限は専門技術的で広い裁量があるので、規制しないことが直ちに違法とはならないと主張するが、最高裁の判例では「最新の専門技術的知見」を取り込んで規制することに裁量はない、と述べている【筑豊じん肺判決など】。そして原発には、「生命、人体に重大な危害を及ぼし、周囲の環境を放射能によって汚染するなどの災害が万が一にも起こらない程度の安全性」【伊方原発判決】が求められる。従って地震の『長期評価』という最新の知見を国は無視するべきでなかった。

②では、国は地震の『長期評価』に基づく規制を行う義務はなかったと主張するが、原告弁護士は、『長期評価』に基づけば福島原発では敷地を大幅に越える津波が到来することが予想され、東電も一旦は長期評価に基づく原発の安全対策を検討したこと、日本原電や東北電力は『長期評価』を基に対策をとったことなどが主張された。特に②は東電刑事判決とも関連が深く、裁判や原発再稼動の上での大きなテーマになる。

すでに東電刑事裁判で公表された証拠資料のいくつかは各地の民事訴訟に活用され、東電の過失責任を示す証拠として提出されているが、関西訴訟はまだ原告・被告の主張の整理段階で、議論・争点が抽象的で、リアルな論争が見えにくい点は今後もしばらく続きそう。弁護団は大変な努力をして各地の先行判決の分析や主張の補強をがんばっていることは伝わってくるが、当事者の出番がない期日がここのところ続いている。

裁判は 30 分で終わった後は期日の報告集会。こちらにはこの日出廷した原告が前に並んで近況報告。この日は私も久しぶりに遠方から参加した原告に出会った。「仕事の都合で近畿を離れたが、裁判に来ないと状況がわからなくなるので、今日はがんばって参加しました」と壇上で報告する原告を見て、本番の証人尋問や本人尋問が早く始まってほしい、と思った。原発賠償関西訴訟の次回第 25 回期日は、大阪地方裁判所で 2 月 20 日（木）午後 2 時開廷。

（小山潔　原発賠償訴訟･関西サポータ）

いまだから読んでほしい

枚方市在住　鶴島昭雄さんの戦争体験

少年期は戦争中だった

Ａ５サイズ　１０４ページ　手製本

￥５００（送料＋￥１８０）

※注文生産なので発注から納品まで１週間必要です

極少出版　とれぶ出版部

連絡先　books@love-dugong.net

070-5653-6913（18 時以降）

うたかた話（9）格言・ことわざ2

前回は『格言・ことわざ』を書くに至った経緯について書きました。そして格言を二つほど書きましたが、格言の数は膨大でその中から抽出するのも又大変だと思います。そのような文章を読んで頂く方々にも面白くないと思いますので、今回より方向を変えて、別の方法に切り替えていきたいと思います。

取り敢えず今回は前回の格言を今一度取り上げて追加の解説を致します。

〇商いは牛の涎の如く。

商売は何時までも続くのが本来の姿であり、出来ては消える〝うたかた〟の様では商売とは言えないと思います。それが証拠に〝老舗〟という言葉があり、百年、二百年続いている店が尊ばれます。商売する上で続けると言う事がどれだけ難しいか、此は商売をしてみなければ判らない事です。商売を始めて直ぐ辞めるのは簡単です。商売を始めるという事は、その商売を頼りにしているお客さんが居られます。辞めるという事はそのお客さんを裏切る事に成ります。企業が続くと言う事は、その企業が利益を計上していなければ無理でしょう。

しかしその他に最も大切な事は後継者を育てると言う事です。

此は大企業でも、中小企業でも同じ事です。又これは事業のみに限らず趣味の会でも同じ事です。

後継者を育てるという事は政治の世界から、趣味の会に至るまで通じる事です。これ無くして会は成立しませんし、何事も成り立ちません。それ程大事な事であると同時に、それでいてこれほど難しい事はありません。自分と同じ路線を走ってくれないと困ります。その様な人を育てなければ成りません。この事がトップに課せられた最大の責務だと思います。

さて次に行きたいと思います

〇蝸牛　角上の争い

これは荘子の言葉で、蝸牛（かたつむり）の角の上での争い即ち詰まらない事での争いを云います。

この言葉は白居易（白楽天）の〝酒に対す〟と言う詩の一行目と同じです。

次に白居易（白楽天）の〝對酒〟と言う詩の全体を書いてみます。

蝸牛角上争何事
石火光中寄此身
随富随貧且歓楽
不開口笑是癡人

この七言絶句は私の好きな漢詩の一つです。私が詩吟を習っている時に教わった詩でもあります。

この意味は『詰まらない、小さな事にくよくよしないで、所詮は石と石が当たって火が出る瞬間に住んで居る私たちです、金持ちも貧乏人も今を楽しみ、口を開いて大いに笑っていなさい、笑わない人は痴人ですよ』と言う様な意味だと思います。

物の本に依りますとこの詩は宝暦二年（八百二十六年）頃の作と言われています。今から千百年以上前の作品です。〝杜甫の春望〟〝朱熹（南宋）の偶成〟にも同じ事が言えます。此れ等の漢詩は我々の年代では殆どの人が口ずさめると思います。それ程日本人にとっても有名なのです。

〇渇しても盗泉の水を飲まず

是は中国〝文選〟に書かれている言葉で〝渇しても盗泉の水を飲まず、熱けれども悪木の陰に息わず〟から取られています。

この謂われは嘗て孔子が旅をした時喉が渇いて来たが、その泉が〝盗泉〟と書かれていたので、たとえ名前だけであっても、身が汚れると言って飲まなかった故事に依ると言われています。

この様な事も今では死語となっています。今では自分が満足するのであればそれが盗泉であろうと悪水であろうと飲めば良いという世の中だと思います。今は哲学も無ければ、儒教も宗教もありません。本当に我々は何の必要で生きているのでしょうか。何の為に生きているのでしょうか。真剣に考えてほしいと思います。簡単に人を殺し、簡単に人をだます世の中はもう堪忍です。

小田川徳男

ＬＩＰが選ぶ

今月の五行歌

はるの
２回めのクリスマス
プレゼント見て
パパ　ママのほうが
大はしゃぎ

まゆみ

枯葉を
受けとめ
薄紫の
花を添える
バス通りのローズマリー

さなぎ

献杯という言葉
初めて知った
グラスを掲げた
宙に
大きな笑顔浮かぶ

桑本明枝

五行歌（ごぎょうか）とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、８月を除き月一度メセナひらかた会館にて歌会を行っています。
（連絡先：akkie.toyotaka@gmail.com
または 090-5893-5635・豊高）

ＬＩＰへの投稿に寄せて

２月号から新しくエッセイを執筆していただくことになったので、予告として、自己紹介を書いていただきました。（ＬＩＰ編集局）

投稿を始めるにあたってテーマの経緯と自身のプロフィールを簡単に紹介いたします。私は1970年に広島県から大阪府へ転動いたしまして、それ以来枚方市に在住しております。約10年前から「平和で豊かな枚方を・市民みんなでつくる会」に所属しておりまして（ひこばえ）の方から投稿を勧められていました。体験的な話題でも良いとのことなのでお引き受けいたしました。

サイクリングにつきましては1984年頃から通勤として乗り始めました。２年間ほど日帰りのツーリングを楽しんでいましたが、宿泊のロングランに行動範囲が広がり23年間で北海道を除く全国を津々浦々まで走りました。その距離は約69000kmに達し地球１周半を走った距離になります。

その間、サイクリストならではできない数多くの体験をしました。その中でも忘れられないのが、県境での険しい峠越えで倒れそうな思いをしたことです。もうツーリングは止めようかと幾度か考えましたが、その達成感にほだされて続けることができました。

その時の気持を持続させる意味で「山苦労」というペンネームを残す事にしました。以後、どの投稿にもペンネーム使っています。

２月号から隔月で６回の投稿を予定していますが、ツーリング中に多くの体験を通した旅のよもやま話として自転車の楽しみ方を紹介していきます。自転車というメカを友とした旅は常に冒険との闘いであり予測がつきません。苦楽も多くその楽しみ方も未知数なのです。我が国は列島で小国とのイメージがありますが、走ってみると予想以上に国土が広く地域の文化や風習が伝統的に根づいていることが実感できます。その実態はその地域での特殊性が活かされており私にとって日本史の教本となっています。訪れた地域の人達との親交など数々の体験は、私に取って生涯の宝物であり貴重な生活史になっています。その数々の体験を皆様にお届けいたします。

2020年１月吉日　さんくろう

イベント・サークル・ボランティア情報

音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？

◆日時：１月８日（水）13：00～14：30
　場所：南部生涯学習市民センター　２階音楽室
◆日時：１月29日（水）10：30～12：00
　場所：サンプラザ生涯学習市民センター　５階視聴覚室
※参加費：500円（初回無料）
　申し込み・問合先　音楽でリフレッシュ！　担当：中嶋
　　ＴＥＬ：０７２－８４０－５４９３

第31回　天の川とんどまつり

◆日時：１月１２日（日）１０時３０分～１４時ごろまで
◆場所：天津橋（天野川）上流河川敷（スーパーイズミヤ枚方店裏）
※しめ縄・しめ飾りなど正月のお飾りを持参ください
◆主催：天の川七夕星まつりの会
◆問合せ　090-3280-4711（土井）

「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会１月定例会のご案内

2020年が始まります。「障害児」が、学校生活をおくり、地域で生きていくうえで、「分けられていく」現実が進んでいます。そんな現状の中で、子どもたちの願いや家族の思いを出し合って、ごく当たり前に高校の進学の道を切り開いていきたいですね。
今年の２～３月の受験も迫っています。具体的に話しあいましょう。

◆日時：１月１９日（日曜日）　午後１：３０～５：００
◆場所：ラポール　ひらかた　２階　集会室
　京阪枚方市駅　北口から歩いて10分　　TEL：072-845-1602
　駐車場：障害者が利用する場合のみ、地下駐車場が利用できます。
内容：
①今年の高校受験を前に
②学校生活での諸課題や子どもたちの日常から
③「医療的ケア」の要る子どもたちの学校生活や進路について
④卒業後の「障害」のある若者たちの暮らしと課題
⑤その他何でも話し合いましょう
　－３月の学習会のプランについて要望など
◆費用：１家族につき100円の会場費
◆連絡：松森：090-1960-3469　関山：090-2599-6162
◆主催：「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会

枚方自閉症児（者）親の会

お母さん、一人で悩んでいませんか？　障害があってもなくても、みんなと一緒に成長していきましょう。おじいちゃん、おばあちゃんも歓迎です。

■２月例会　２月７日（金）10時～12時
■３月例会　３月９日（月）10時～12時
※場所はいずれも、ラポールひらかた 4階 共用ルーム
※１月の例会はお休みです
※連絡先　松崎 072-845-3014　春名 072-397-0053

「人間関係・家族関係を上手につくる心理学スキル講座」

内容：人間関係を見直す心理学的スキルを紹介します。
◆日時：１月８日（水）10：00～12：00　研修室２
　　１月11日（土）10：00～12：00　研修室４
◆場所：ラポールひらかた

「カウンセラー入門講座体験&説明会」

内容：心の支援についての基本的な取り組みを学べます。
◆日時：１月29日（水）
　　午前　10：00～11：30　研修室２
　　夜　19：00～20：30　研修室４
　場所：ラポールひらかた
◆日時：１月29日（水）10：00～11：30　研修室201
　場所：交野市立青年の家

どちらも参加費：無料
申込・問合先：ＮＰＯ法人京阪総合カウンセリング
　ＴＥＬ：072-814-7140　メール：jimu@npo-ksc.net
　http://www.npo-ksc.net

☆写真報告集「ななつ星ツアー２０１９～子ども達を福島事故の被ばくから守る母親ツアー～」が完成しました。

2019年３月10日から４月５日にかけて、福島原発の被害を受けてそれぞれ大阪と東京に避難している森松明希子さんと鴨下美和さんが子どもたちを連れて、福島在住のお母さんと共に、７人で、フランスはじめ欧州６か国を訪問、「原発事故による被ばくと人権侵害」について訴えてきました。25回の講演・証言活動の写真を全て収めた写真報告集がこの程完成しました。144頁の写真報告集は、イベント時や交流会等で展示されます。

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［枚方市招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［枚方市西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［枚方市長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［枚方市南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［枚方市岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［枚方市藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ 泉屋 楠葉店 ［枚方市楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ WAVE34(ボウリング場) ［枚方市田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［枚方市堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［枚方市南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) ［枚方市大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［枚方市津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［枚方市岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［枚方市津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［枚方市大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［枚方市中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［枚方市岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 「市民の広場」ひこばえ ［枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A 室　072-846-8780］
☆ 紅茶専門店VIE ［枚方市南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［枚方市牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［枚方市山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ えほんのお部屋ひまわり畑 ［枚方市香里ケ丘 12 丁目 6-28　090-6739-7064］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［枚方市交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［枚方市堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［枚方市堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［枚方市町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［枚方市車塚 1-1-1］
☆ 教育文化センター ［枚方市磯島北町 37-1　050-7102-3150］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［枚方市牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［枚方市牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［枚方市牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［枚方市堤町 2-15　072-846-3535］
☆ カフェレストラン風鈴火山 ［枚方市牧野阪 2-5-19　072-856-3799］
☆ とくふうホーム ［枚方市大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース　ウッドヴィレッジ ［枚方市牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［枚方市楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［枚方市津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［枚方市大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［枚方市甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［枚方市楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 1-6-28　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェ ル ポン ［枚方市高田2丁目 20-17　072-396-8785］
☆ 街かどデイハウス秋桜 ［枚方市宗谷 1-1-1　072-859-3991］
☆ 明日花障害者作業所 ［枚方市西禁野1丁目 3-18　072-848-2324］
☆ 陽だまりの会 ［枚方市交北 2 丁目 7-15　072-809-0015］
☆ Lin Brun. ［枚方市牧野下島町 18-7　072-865-3514］
☆ カミュゥ ［枚方市牧野下島町 13-11　072-865-7310］
☆ Grand Table ［枚方市山之上 1 丁目 12−10　072-846-3808］
☆ 尊延寺公民館 ［枚方市尊延寺 3 丁目 3－16　072-859-0168］
☆ ひねもすぱんのかふぇ［枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1 階 090-5963-0590］
☆ まことの豆富 燈 本店 ［枚方市楠葉中町 1-5 072-855-6022］
☆ 雑貨&cafe くろねこ・くぅ ［枚方市片鉾東町 20-1　072-896-9690］
☆ 京阪総合カウンセリング ［枚方市新町 2-1-9 ほーむ 21 新町 106 号 072-814-7140］
☆ NPO 法人 枚方人権まちづくり協会［枚方市岡東町 12-1-502 072-844-8788］

◇　◇　◇　◇　◇

New

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］
☆ 大阪市総合生涯学習センター ［大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル 5 階 06-6345-5000］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市東大利町 2-14（市立産業振興センター5 階）　072-800-5789］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-83
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ Cut wa Coconi ［交野市梅が枝 55-13 072-893-0020］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024（予約優先）］
☆ 和食「ふる里」 ［三重県伊賀市長田 2541-1 0595-21-4498］
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市萱島東1丁目 16-15　070-5435-1965］
☆ 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
［大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49 06-6910-8500］

イラスト　表紙：平井由恵

応援よろしくありがとうございます♪

ＬＩＰ応援団

豊高明枝さん、ＮＰＯ法人りりあん多田頼子さん

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
7,531	前号から繰り越し
2,800	広告代
5,800	出版物販売
7,000	応援団寄付
▼700	郵送代
▼500	１２月ロッカー代
▼4,430	１２月号印刷代
17,501	計（次号へ繰り越し）

学習会「市民後見について学ぼう」

◆日時：１月 27 日（月）13 時 30 分〜15 時 00 分
◆場所：ラポールひらかた４階　研修室３
◆講師：石打澄枝（子ども家庭サポーター）
◆参加費：無料
◆申込み・問合せ：090-5893-5635（とよたか　16 時以降）
または、c-k@love-dugong.net
◆主催：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

とれぶりんか　トワイライト　コンサート
みんなでつくる学校とれぶりんか　音楽部　１５周年記念
ＮＰＯ法人たゆらぎ　福祉事業スタート記念

◆１月２５日（土）１５：３０〜　ラポール枚方　大研修室

生きづらさを抱える子ども・若者たちの居場所づくりを目指した音楽部の１５年間

主な出演者　Crescendo Time Lover
西谷優
どんこ

■ＬＩＰは市民が書き、市民が読む、地域密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか。

ひらつー
「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト
枚方つーしん　検索